# Combi

# コンビ チャイルドシート ママロンシリーズ

### 取扱説明書「品質保証書付

- ●お子さまの安全のため、ご使用前に必ず本書をよく読み、 十分で理解の上、正しくで使用ください。
- ●品質保証書に、必要事項をご記入ください。
- ●本書は本体裏側下部の収納用ポケットに保管してください。

本製品は、ヨーロッパ統一規則(UN R44/04改訂) において 

- ●弊社の「取付確認車種リスト」をご確認の上、ご使用ください。



⚠危険 お子さまの体重が9kg以上になるまで前向きで使用しないこと

**注意** 

お子さまの負担を考え、長時間連続しての使用を避け、1時間程度を目安に休憩をとってくだ さい。また、首がすわるころまでは、お子さまの体調の変化に気をつけながらご使用ください。

# 1. お使いいただく前に

このたびは、コンビ チャイルドシートをお買い上げいただき、ありが

とうございます。 お子さまの安全のため、ご使用前に必ず本書を読み、十分ご理解の上、 正しくご使用ください。

チャイルドシートは、交通事故などの場合にお子さまの傷害を軽 減することを目的としており、必ずしも事故からお子さまを無傷 で守るものではありません。また、チャイルドシートを使用する ときは、必ず保護者のかたが同乗してください。

#### ●表示について

本書では、安全に正しくで使用いただくため重要な事項を「危険」、「警告」、 「注意」の表示で説明しております。 重要事項が守られなかった場合に予想される、 危害・損害の切迫度や大きさにより区分したもので、 大変重要な内 容です。必ずお守りください。

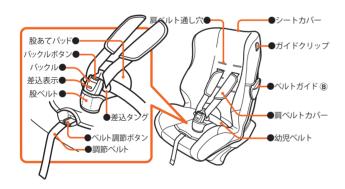
表示	表示の内容
⚠危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が 切迫して生じることが想定される内容です。
⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能 性が想定される内容です。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が 起こる可能性が想定される内容です。
ワンボイント	チャイルドシートをご使用いただく上で知っておいていた だきたいこと、および知っておくと便利な内容です。

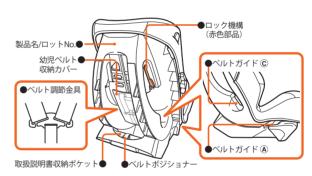
# 2 各部のなまえ

で使用前に、各部品がそろっていることをご確認ください。

#### 梱包内容

- ●インナークッション
- ●取扱説明書(本書)
- ■お客様登録カード
- ●ご使用前に、本書の「品質保証書」に次の項目を記入してください。 ①製品名とロット No (本体背面に貼ってあるシールに記載されています) ②お客様のお名前・ご住所・雷話番号 ③販売店名
- ●領収書(レシート)を本書といっしょに保管してください。





### 3. 品質保証書

# 品質保証書 チャイルドシート お問い合わせください 製品名 う買い上げ日より 年間 お名前 した場合。 有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。 「事故など、1度でも強い衝撃を受けた製品の修理はでき 4 概決事故など、1度でも拠い事業を受けた製品の修理はできません。 5 本は日本間がにおいてのみ有効です。海外からの修理サービスを見んかはます。 (4 数途中に減り製品については必要場品の企業がなくなった場合、終生のため、したしたもります。 4 お買い上げ後、数名も、お買い上げ日、お客様名、販売の名をだらいこの記念が、できないでは、大きないこともあります。 4 お買い上げ後、数名も、お買い上げ日、お客様名、販売の名をだらいこのようないできたが、できないできた。 4 お買い上げ後、数名も、お買い上げ日、お客様と、販売の名をはないことはない。 4 お客様のとないこともあります。 4 の収録をいたしませんのことはおい。 2 のの配置は、本部に明元上滑版、条件のもとにおいて無料を制度するものでき、上げてこの機能をはよって決議を収容をおけませんのでき、おいてこの特別であるのではありました。 3 を収益の発送にいいてこの下場が見ばれば、計会とソンニマーマーブの通常ははまれてにより、いているのできた。 3 を実施の発送にないました。 3 を実施の発送にないます。 3 を実施の発送にないます。 4 と考慮の発送にないます。 4 とまないます。 4 とまないまする。 4 とまないまないまする。 4 とまないまする。 4 とまないまする。

### 4. 使用条件

ここでは、お子さまの体重による取り付けの向き、インナークッションの使いかたを説明しています。お子さまの体重にあわせて正しくお使いください。

003 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					
体重 10 kg未満	体重 9 kg以上 18 kg 以下	体重 15 kg以上 25 kg以下			
ベビーモード	チャイルドモード	ジュニアモード			
<ul><li>●進行方向に対して後向き</li><li>●体重7kg未満の場合、必ずインナークッションを使用する</li><li>●幼児ベルトを必ず使用</li></ul>	●進行方向に対して前向き ●インナークッションは使用禁止 ●幼児ベルトを必ず使用	●進行方向に対して前向き ●インナークッションは使用禁止 ●幼児ベルトは使用せず、車両シー トベルトを使用			
●使用の目安 身長の目安:~75cm程度 年齢の目安:新生児~1才ころ ※新生児とは、体重2.5kg以上かつ在胎週 数37週以上	●使用の目安 身長の目安:75cm~105cm程度 ※後頭部が本体の背もたれから上に出ない こと 年齢の目安:1才~4才ころ	●使用の目安 身長の目安:95cm ~ 120cm程度 ※後頭部が本体の背もたれから上に出ない こと 年齢の目安:3才~7才ころ			

⚠危険

●体重が9kg未満は必ず後向きでご使用ください。前向きでの使用は非常に危険です ●「身長の目安」や「年齢の目安」はあくまでも目安です。身長や年齢が上記条件を満たしていても、「体 重条件」を満たしていないお子さまはご使用になれません。

### 5.シートベルトの種類と使用上の注意

チャイルドシートは、シートベルトの種類により取り付けかたが異なったり、取り付けられない場合があります。

本製品はUN/FCF規則No 16または 他の同等の基準 ☆☆□は UN/ELE 規則 NO.10 または、 他の同等の基準 に基づいて認可された3点式シートベルトを装備した 車種に限り使用するのに適しています。

A 2 mg ●必ず3点式シートベルトの座席に取り付けてください。

携帯電話ORコード® ※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です



※取り付ける車種によっては、別売りの「フィットマット」が必要な場合があります。必ず取付確認車種リストをご確認ください

●2点式シートベルトの座席では絶対に使用しないでください。本来の機能を果たさず、大変危険です。						
シートベルトの種類と特徴 (見分けかた)		ベビーモード	チャイルドモード	ジュニアモード		
ELR	ゆっくり引くと自由に出入 りし、勢いよく引くとロッ クする。	ゆっくりとシートベル トを引き出して取り付 けてください。	ゆっくりとシートベル トを引き出して取り付 けてください。	ゆっくりとシートベル トを引き出して取り付 けてください。		
AELR	シートベルトを全て引き出した後で巻き戻すとチャイルドシート固定機能がはたらき、それ以上伸びなくなる。(シートベルトを全て巻き戻すと解除される)	シートベルトを全て引き出すと危険です。シートベルトを一度戻した、アセイルドシーである。 同定機能を解除してから取り付けてください。	シートベルトを全て 引き出し、チャイルド シート固定機能をきか せた状態で、本製品定 ロック機構により固定 してください。	シートベルトを全て引き出すと危険です。シートベルトを一度戻して、チャベルトシート 固定機能を解除してから取り付けてください。		
その他	上記にあてはまらないシー トベルト。	使用できません。	使用できません。	使用できません。		

### 6.取り付けできない座席

次の条件のいずれか1つでもあてはまる場合は、 その座席ではお使いいただけません。

下記以外の座席でも、チャイルドシートをしっかり固定できない場合には使用しないでください。

●シートベルトが付いて ※ いない座席。





●座面の奥行きが 40cm未満 の座席

の座席。

●極端なバケットシート 座面の中央が 深くへこんでいる座席。

●准行方向に対して 検问さ、または 後向きの座席。



- ●ヘッドレスト部が極端に出っぱって いる座席
- ※車のヘッドレストが取りはずせる場合は、取りはずすことで操作が可能になれば、その座席でも取り付けできます。



●パッシブシートベルトの付いた座席

パッシブシートベルトとは ※パッシブシートベルトとは …車の座席に座ってドアを閉めると、自動的にシートベルトを装着してくれる装置 のこと。(オートマチックシートベルト)

■エアバッグ装備の座席。 サイドエアバッグのみの場合には使用で



●シートベルトが座席の中間から 出ている座席



シートベルト涌し穴

●座席の凹凸が極端で、取り付け たときに不安定になる座席。

●シートベルトの取り付け幅\*\*が 32cm未満 の座席。

※シートベルトが座席の端にあたっているところから、バックルの付



●シートベルトの長さが極端に短

# 7.安全にお使いいただくために

- ●使用条件に適合しないお子さま ない座席などでは、使用しない でください。
- ●車に取り付けるときは、 **車両シートベルトを取扱** 説明書および本体表示に 従って正しく通して取り 付けてください。誤った 部分を通して取り付けな いでください。
- ●車両シートベルトおよび 座席の種類などにより、取 扱説明書どおりにチャイ ルドシートをしっかり固 定できないときは、他の座 席に取り付けてください。
- ●車に取り付けるときは、必 実 定してください。ひもな ど、車両シートベルト以外 のもので固定しないでく





●お子さまがチャイルドシートの上に立 中腰になったり、正座をしないように注意 してください

座らせたときには、お子さまに股あてパッド、 が見ベルトが正しく装着され、左右の差込タン グがしっかリバックルに差し込まれ、表示が緑 色に変わっていることを確認してください。

●エアバッグ装備の座席では、チャイルドシー 衝突時、エアバッグの作動に より大きな衝撃を受け、 危険です。

場合には使用できます



事成など素息付は、休度でのかたがバックルボタンを押し、幼児ベルトをはずして、すみやかに か子さまを車外に 脱出させてください。

事故など緊急時は、保護者



●直射日光が当たると、本体や差込タングなど が熱くなり、お子さまがやけどをす か添いなり、めずさまかやりこをするおそれがあります。夏などの日差しが強い日は 日かげに駐車するか、チャイルドシートにフ パーなどをかけてください。また、お子され せる前に各部を触り、熱くないことを

確認してから使用してください。 ■走行中は、チャイルドシートの操作や調節を しないでください。また、同乗している他の お子さまがチャイルドシートに触らないよう にしてください。

サヤイルドシートを通常の 楠子として使用すると、転倒 してけがをするおそれがあ ります。本書に記載されて いない使いかたをしないで ください。 ャイルドシートを通常の

●チャイルドシートを車の ・可動部やドアにはさいように、十分注意して





⚠注意 ●爪を伸ばしていたり、付け爪 をしていると、拘束や調節操 作をする際、巻き込まれる可 能性がありますので、十分注

意してください。 ●座席の表皮素材 (革など) および形状によっ ては、取り付けた座席に傷や跡がつくおそれ があります。別売りの「コンビ ズレ 護シート」の使用をおすすめします。

●製品の改造や不当な修理を しないでください。思わぬ 製品の改造や不当な194年にしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあ

社指定の部品以外は使用しないでくたさい。 破損・故障や思わぬ事故につながるおそれが あります。

●車の座席に、クッションや座 本のは 布団などを敷いたまま、チャ イルドシートを取り付けな いでください。チャイルド シートがしっかり固定され



●チャイルドシートを風雨にさらさないでくだ

シートカバーなどの縫 製品や、ウレタンなどの クッション材をはずした い。また、本製品以外の ものと取り替えたりしな いでください。(衝突時の 安全性能に影響を与える おそれがあります)

●固定されていない物を車内に置く場合は急ブレー キや衝突時にお子さまに 半や衝突時にの子さまに 当たるおそれがあります ので、十分注意してくだ さい。





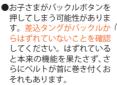
# 7 安全にお使いいただくために

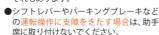
#### ●幼児ベルトがたるんだ 状態で使用しないでく ださい。ベルトが首に 巻き付き、窒息するお それがあります。

- ※幼児ベルトは正しい長さに 調節してください。
- ●調節ベルトは調節ベルト取り出し口内 に収納してください。ベルトが首に巻 き付き、窒息するおそれがあります。
- ●7kg未満の小さなお子 さまを座らせる場合に は、必ずインナークッ を正しく取り付 けて、お子さまの体に フィットした状態で使 用してください。
- ●車両シートベルトに傷 がある場合は、その座 席に取り付けないでく
- ●チャイルドシートにお子さまが座った 状態で運ばないでください。

- ●衝突事故や製品を落下さ せたときなど、1度でも 強い衝撃を受けたチャイ ルドシートは、外見上の 破損がなくても、絶対に 使用しないでください。
- ●バックルにゴミ・飲食物な どが詰まって確実に差し込 めない場合、または解除 にくい場合は修理の必要が ありますので、当社のコン シューマープラザへお問い 合わせください。
- ●幼児ベルトに傷がついた ときは、ご使用にならない でください。修理の必要 🖈 がありますので、当社のコンシューマープラザへお 問い合わせください。
- ●助手席に、チャイルドシートを後向き に取り付け、ドブ ときは、後座席に取り付けてください。

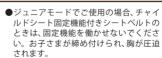






●お子さまがチャイルドシー トに座っていないときでも、 必ず車両シートベルトで固く 定しておいてください。急 ブレーキをかけたときなど、 車内に転がり、運転のさまた げとなることがあります。

●ジュニアモードでご使用の場合、必ずべ ルトポジショナーを使用してください。 衝突時、車両シートベルトから肩がはず れて危険です。



●2ドアや3ドアの車で後座席に人が乗る 場合は、チャイルドシートを助手席に取 り付けないでください。緊急時の脱出の さまたげになります。

●お子さまを車内に1人で 放置しないでください。 日差しの強い日などには、 車内の温度が高くなり、お 子さまが脱水症状になる おそれがあります。また予期せぬ事故の原因とな ります。必ず保護者のか たが同乗してください。

●車両肩ベルトがお子さまの肩にかかるよ うにベルトポジショナーを調節し、使用 してください。





### 8 日常の点検

チャイルドシートの本来の機能を果たすため、走行前には次の事項を点検してください。

幼児ベルトがお子さまの体に フィットしていること (調節ベルトを引いてフィットさせ てください)

差込タングがしっかりとバックル・ に差し込まれ、差込表示が緑に変 わっていること

チャイルドシートが車両座席に (本体座面の側面部を持ち前後にゆ すり、確認してください)



イラストは チャイルドモード使用例

幼児ベルトが正しい位置になるよ うに、肩ベルト通し穴が調節されて

車両シートベルトにゆるみ、たる み、ねじれがたいこと

車両シートベルトの差込金具が しっかりと車両バックルに差し込 生れていること

幼児ベルトにねじれやたるみがな

お子さまの骨盤をしっかりと拘束 するように、必ず幼児腰ベルトを低

# 9. インナークッションの使いかた

インナークッションは、小さな赤ちゃんを保護するためのものです。お子さまの体重が7kg未満の場合には、インナークッションをお使いください。(工場出荷時、インナークッションは取り付けられています) また、7kg以上になりましたら必ず取りはずしてください

インナークッションは、誤った取 り扱いをすると本来の機能を果 たさず危険です。使い方をよく 読み、正しく使用してください。

インナークッションが使用でき るのはお子さまの体重が7kg未 満までです。7kg以上で使用すると、本来の機能を果たさず危

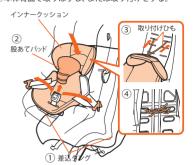
を車内に放置しないでくださ い 刍ブレーキをかけたとき など、車内に転がり、運転のさ またげになることがあります。 )チャイルドシートを持ち運ぶ ときは、インナークッション

●はずしたインナークッション

を持たないでください。

#### 【 インナークッションの取りはずしと取り付け

- ①バックルボタンを押して差込タングをバックルからはずす。 ②股あてパッドを股あてパッド通し穴に通し、取りはずし、 または取り付けをする。
- ③取り付けひもを上から2段目の肩ベルト通し穴に通し、 ④本体背面で取りはずし、または取り付けをする。



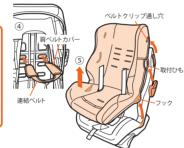
#### 11. お手入れ、製品仕様、保管・廃棄のしかた 10. シートカバーの取りはずしかた・取り付けかた

#### シートカバーの取りはずしかた

- ①本体背面の幼児ベルト収納カバーをはずし ②左右の幼児ベルトをベルト調節金具からはず
- す。 ③幼児ベルトを肩ベルトカバーから引き抜く。 ※ 左右の肩ベルトカバーは、連結ベルトにより本体 背面でつながっています。



- ④左右の肩ベルトカバーを本体背面から片方ずつ 引き抜く。 シートカバー上部を左右のベルトクリップ通
- し穴からはずし、左右側面2ヵ所の取付ひもと フックをはずし、シートカバーをはずす



●取り付けるときははずすときの手順を、逆に行ってください。

#### シートカバーなど縫製品の洗いかた

●洗濯時は次のことを守ってください。 The Second second second second

30	液温は30℃を限界とし 手洗いしてください。
	塩素系漂白剤は使用し ないでください。
	アイロン掛けはしない でください。
	ドライクリーニングは しないでください。
122	強くしぼると、シワが残 ることがあります。
	日陰で平干ししてください。

ウレタンについて シートカバーなどの縫製品の裏側のウレタンに染料が付着することがありますが、品質上問題なく、安心してお使い

●インナークッションを洗濯するときは、中に入っているウレタンを取りは

#### いただけます。

ずしてください。

本体、幼児ベルトのお手入れ方法 通常は固くしぼった布で水拭きしてく ださい。汚れがひどい場合は、中性洗剤 を水で薄めた液で汚れを落としてから 水拭きし、日陰で乾燥させてください。

※洗濯の際は(蛍光剤、漂白剤、酵素などを 含まない) 中性洗剤をおすすめします。 ※洗濯後、脱水機、乾燥機は使用しないで

#### 製品を正しく安全にお使いいただくために

製品を正しく安全にお使いいただくための情報を、当社ホームページでご案内し 表面でよう。 ております。 下記のホームページをご覧ください。

http://www.combi.co.jp/safetyinfo/index.html

#### 保管のしかた

#### 本 体

長期間使用しないときは、車から降ろし、直 射日光が当たらず風通しの良い、お子さまの 手の届かない場所に保管してください。燥 させてください。

#### 取扱説明書

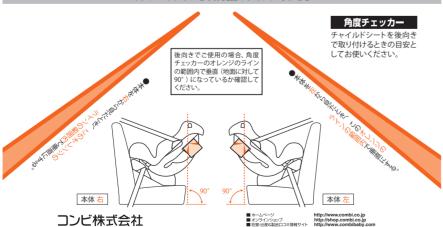
で使用前に必ず本書を読み、十分で理解の 上、本体台座の収納ポケットに保管してくだ

#### 廃棄のしかた

- ●お住まいの各自治体の規程に従い処分、廃
- あ仕まいの各目活体の地程に低い処分、廃棄してください。衝突事故や製品を落下させたときなど、1度でも強い衝撃を受けたチャイルドシートは、外見上の破損がなくても絶対に使用しないでください。事故により処分する場合 は、本製品が再利用されないようにシート カバーなどをはずして、廃棄してください。

中性洗剤を原液で使用したり、ガソリ 中に元前を尿板で使用したり、カノリン、ベンジンなど有機溶剤の使用はお やめください。本体および幼児ベルトをいためるおそれがあり危険です。

#### このグレーのラインを本体側面のラインにあわせる



級品に関するお助い者ので、部品構成、物理などのご相談は、コンプニーマーノファル、ご別かいたします。 コンプニーマープラゲ (Ustomes Forcie Center) 受付物間:1000~1730 (日祝日、年末年始本修代) 〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271 亜総合費付付高単石総跡(記 製品に関するお助い合わせ/修理のご要型/各種で相談/その他 ■部局原発・(日朝 32日 188周末)の表の計画・合わせとご注文 TEL (048) 797-1001 FAX (048) 798-6109

148626090 14.7

Combi コンビ ママロン

#### 12. 取り付け準備

# ●チャイルドシートがしっかり固定できない場合は、本来の機能を果たさず大変危険ですので、他の座席に取

り付けてください。 ●車に取り付けるときは、ひもなど、車両シートベルト

- 単に取り付けるときは、ひもなど、車両シートベルト 以外のもので配定とないでください。●エアバッグ装備の座席では、チャイルドシートを使用 しないでください。衝突時、エアバッグの作動により 大きな衝撃を受け、危険でつい。※サイドエアバッグのみの場合には使用できます。
- 申両シートベルトに傷がある場合は、その座席に取り付けないでください。
   お子さまがチャイルドシートに座っていないときでも、必ず車のシーベルトで固定しておいてください。
   エアバッグ装備のない助手席にチャイルドシートを取り付け、後向きで使用する場合、ドアミラーが見えにくい場合は後速席に取り付けてください。
   ジストルはペーキングインーキャビの運転を続けてまた。
- (い場合は後座原に取り付けてください。
   シフトレバーやバーキングプレーキなどの運転操作に支障をきたす場合は、助手席に取り付けないでください。
   ② ドアや3ドアの車で後座席に人が乗る場合は、チャイルドシートを助手席に取り付けないでください。
   緊急時の脱出のさまたげになります。

#### 取り付け作業の前に

取り付け作業は、ドアが 全開可能な、平らな場所 で行ってください。



車内の作業スペースを確 保するため、前座席を倒 したり、スライドさせて から取り付けてください。



#### 取り付け座席のスライド

取り付け手順終了後に取り付け座席を前にスライドさせる と、より確実に固定できます



#### 車両ヘッドレストについて

車両座席形状や車両ヘッドレストを確認し、車両ヘッドレストが取りはずせる場合は、取りはずしてください。



# 13. ベビーモード (体重 10kg 未満のお子さま)

- ①本体を車両進行方向に対し後向きに置く。 ②車両シートベルトをねじらないようにゆっくり引き出す。 ③車両腰ベルトと車両肩ベルトを重ねて、座面先端から滑らすようにシートベルト通し穴に通す。
  - 4 差込金旦を車両バックルに『カチッ』と音がするまで差
  - ⑤車両腰ベルトを左右のベルトガイド A に通す。



 $2^{\text{本体を車両座席に押し付け}}$ ながら、車両肩ベルトを引き、車両腰ベルトのゆるみをとる。

3 ①車両層ベルトを車両バックル側のベルトガイドA に通す。 ②本体を車両座席に押し付けながら、車両ドア側から車両層ベルトを手前に引く。

の取り付け

4 車両肩ベルトを強く引いたまま、車両ドア側のベルトガイドB にはさ み込む.





ベルトガイド ② に車面バックルがあたっている ●バックルベルトの根元が、ベルトガイドA より前か ら出ている座席では、取り付けが不安定になる場合

があります ※取り付ける車種に よっては Piltin

で不明な点は、当社のコンシューマープラザへお問い合わせください





チャイルドシートを後向きで取り付けると きの目安として、表面の「角度チェッカー」

#### ベビーモード取り付け完了チェックのしかた

取り付けが終わったら、正しく取り付けられているか次のことを確認してください。 取り付けか終わったら、止しく取り付けられているか次のことを確認してくたさい。
① 車両シートベルトの差込金見が車両パックルに確実に差し込まれており、はずれないこと。
② お子さまの体重が7kg未満の場合は、インナークッションが取り付けてあること。
③ 車両関ベルトが車をのベルトガイドA を通っていること。
⑤ 車両関ベルトが車両ドッル側のベルトガイドA を通っていること。
⑤ 車両関ベルトが車両ドア側のベルトガイドB を通っていること。



#### 14. チャイルドモード (体重9kg以上18kg以下のお子さま) の取り付け

1 本体を車両進行方向に対し 前向きにし、車両座席の背も たれに接するように置く

2 ①車両シートベルトをねじらないように ゆっくり引き出す。 ②シートベルト通し穴に通す。 ③安力側の通し穴から引き出し、差込金具を車両バックルに「カチッ」と音がする

まで差し込む。

3 車両腰ベルトが左右のベルトガイドC の赤色マークにかかるように通す。

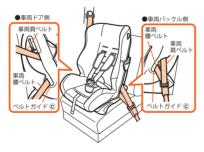
ゆるみをとる。

る。



車両背もたれがリクライニング できる場合は、本体の角度にあ わせて調節する









●車両バックルがベルトガイドC にあたることで、バックルベルトにゆるみができると、取り付けが不安定になります。 バックルベルトにゆるみがある状態では、使用しないでください。



●バックルベルトの根元が、ベルトガイ |ハックルヘルトの根元が、ヘルトガイドC より前から出ている座席では、取り付けが不安定になることがありま



※取り付ける車種によっては、別売りの 「フィットマットが必要な場合がありま す。必ず取付確認車種リストをご確認く ださい。

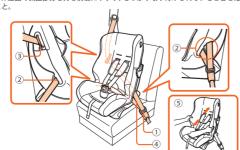
ご不明な点は、当社のコンシューマープラザへ お問い合わせください。

#### チャイルドモード取り付け完了チェックのしかた

取り付けが終わったら、正しく取り付けられているか次のことを確認してください。

- ① 車両シートベルトの差込金具が車両バックルに確実に差し込まれており、はずれないこと。 ② 車両腰ベルトが左右のベルトガイドで を通っていること。 ③ 車両肩ベルトが車両ドア側のロック機構を通っていること。 ④ 車両シートベルトに、ゆるみ・たるみがないこと。

- ⑤本体座面の側面部分を持ち前後にゆすり、しっかり取り付けられていることを確認すること。



※ジュニアモードでは幼児ベルトを 使用しません。

●肩ベルト通し穴位置は、モードによって 適正な位置を選んで使用して ■肩ベルト通し穴は左右同じ高さの穴を 使用してください。

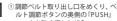
#### 肩ベルト通し穴の位置

下の肩ベル ト涌」穴を使用する



●チャイルドモード ト通し穴を使用する。





肩ベルト通し穴の位置は、ベビーモードとチャイルドモードで選ぶ位置が異なります。本製品をで使用の前に、下記の肩ベルト位置を目安に調節してください。

② 左右の幼児ベルトの両方を持ち、手 前に強く引きゆるめる

※ 肩ベルトカバーを引いても、幼児ベルトは ゆるみません。

ベルトをはずす



#L□

3 幼児ベルトを肩ベルトカバーから引き抜く。



4 ①左右の肩ベルトカバーを本体背面 から片方ずつ引き抜く。 ②肩ベルトカバーを適正な肩ベルト通



5 ①肩ベルトカバーに 幼児ベルトがねじ れないように注意しながら通し、 ②本体背面から引き

⑥ ① 幼児ベルトをベルト調節金具に取り付け、 ② 幼児ベルト収納カバーを上下に注意し、取り付ける。



# 16. お子さまの座らせかた (ベビーモード・チャイルドモード)

●おくるみなど、両足が分か ください



●お子さまをタオルなどでく



ください。 ●お子さまを座らせるときに は、下図のような座らせかたをしないでください。 イルドシートが本来の ねくおそれがあります。



1 ①『お子さまにあわせた肩ベルトの調節のしかた』の王順1の作業を行っ

かた』の手順1の作業を行う。 ②パックルボタンを押し、差込タングを抜く。 ③お子さまを深く座らせて、左右の腕を幼児

ベルトに通す。 ④左右の幼児ベルトがねじれていないか確認

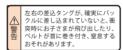


② インナークッション使 用の場合には、インナ ークッションにあわせ て、お子さまを深く座

2 左右の差込タングを組みあわせてから『カチッ』と音がするまで、差込タングをバックルに差し込む。



バックルのボタンは、お子さまの 力でははずれないように固くして あります。



3 幼児ベルトを短く調節する。

①腰ベルトは、必ず腰骨のできるだけ低い位置にかかるようにし、腰部に 密着させる。

□ 付さ と る。 ② 高 ベルトは、必ず肩の中央に十分かかるようにする。 ③ 調節ベルトを手前に引き、お子さまと幼児ベルトの間に、大人の手のひらが入る程度に幼児ベルトの長さを調節する。



●お子さまが窮屈でないように、ま た幼児ベルトがたるんだり、ゆる まないように調節してください。 ●幼児ベルトをゆるめるときは、 「お子さまの座らせかた」手順1 を参照してください。

18. ジュニアモード (体重15kg以上25kg以下のお子さま)

●必ず幼児ベルトの長さを調節 してください。お子さまの体にフィットしていないと、衝 突時にお子さまが飛び出した りするおそれがあります。 ●幼児ベルトをたるませて使用 窒息するおそれがあります。

### 17. ジュニアモードの準備

ベビーモードまたはチャイルドモードで使用していた、バックル、幼児ベルトなどを 収納します。収納はシートカバーをはずして行いますので、本書表面『10.シートカバーの取りはずしかた』をご覧ください。

#### バックルの収納のしかた

バックルを本体座面の収納場所に納める。



#### ( 幼児ベルトの収納のしかた

幼児ベルトを差込タングと一緒にまる めて、図のように納める。



#### 【 ベルト調節金具の収納のしかた 】

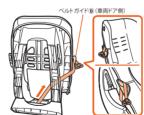
ベルト調節ボタンを押して、調節ベルトを 引き、ベルト調節金具と一緒にまるめて収 納用ポケットに納める。



収納用ポケットからベルトポジショナーを 取り出す。



ベルトポジショナーを図のように通して車 



3 ①本体を車両進行方向に対し前向きにし、車両座席の背もたれに接するように響く

接するように置く。

②単両ツートへルトを引き出し、 ③『カチッ』と音がするまで差込金具を車両バックルに差し込む。 ④車両腰ベルトを左右のベルト通し部に通す。 ⑤車両肩ベルトを車両バックル側のベルト通し部に通す。

<u>♠</u>警告

⑥車両肩ベルトをベルトポジショナーに通す。⑦車両肩ベルトをガイドクリップに通す。



お子さまを座らせていないときも、つね にこの状態にしておいてください。

# **19.** お子さまの座らせかた (ジュニアモード)

●保護者のかたの補助なしでお 子さまが1人で乗り降りすると、車両座席からずれ落ちたり倒れたりするおそれがあ ります。必ず保護者のかたが 乗せ降ろしをしてください。 ●お子さまを図のように座らせ ると、チャイルドシートが本 来の機能を果たさず、危険で



を左右どちらか に傾けて座って



①バックルをいったんはずし、お子さま を深く座らせ、車両シートベルトを引き出して『カチッ』と音がするまで差込 金具を車両バックルに差し込む。 ②お子さまにあわせ、ベルトポジショ

一の長さを調節する。 2 A



#### ベルトポジショナーの正しい位置

右図のように、車両肩ベルトがお子さ まの肩にかかるようにベルトポジショ ナーを調節する。



#### 【 ベルトポジショナーの調節のしかた



ベルトポジショナーは車両シートベルト (肩ベルト) がお子さまの正しい 肩の位置で締められるように調節するものです。お子さまが成長し、 トポジショナーが低くなったときは、高さを調節しなおしてください。

### ジュニアモード取り付け完了チェックのしかた

お子さまを座らせ、車両シートベルトを締めたら、次のことを確認し

てくたさい。 ①車両座席と本体の間に大きなすき間がないこと。

②車両肩ベルトがベルトポジショナーを通り、お子さまの首を圧迫していないこと。また肩からはずれていないこと。

③車両シートベルトがお子さまの体に密着していて、ねじれやたるみ がたいこと。

④車両腰ベルトがお子さまの腰骨を押さえていること。 ⑤車両シートベルトの差

込金旦が車両バックル に確実に差し込まれて おり、はずれないこと。 ⑥車両腰ベルトが左右の

でルト通し部を通っていること。 ②車両肩ベルトが車両

グ半両肩・ハルドが半両 バックル側のベルト通 し部を通っていること。 ⑧車両肩ベルトが車両ド 子側のガイドクリッフ を通っていること。

